

日本ライフセービング協会
ライフセーバー・オブ・ザ・イヤー
飯沼誠司受賞

平成22年12月11日(土)、「JLAライフセーバーアワード2010」の発表がありました。
(JLA:Japan Lifesaving AssociationNPO法人日本ライフセービング協会)

JLAライフセーバーアワードは、内外にけるライフセービング活動の普及・発展に著しく貢献した個人または団体を表彰するもので、「救命」「スポーツ」「教育」「環境」「福祉」の活動別表彰と、「ライフセーバー・オブ・ザ・イヤー」として最優秀賞の表彰を行い、その功労を称えるものです。

ライフセーバー・オブ・ザ・イヤー
飯沼誠司受賞

この名誉ある賞、ライフセーバー・オブ・ザ・イヤーを
当クラブ代表の飯沼誠司が受賞しました。

受賞理由：

TATEYAMA SURF CLUB クラブ長
JLA競技力強化委員
RESCUE2010日本代表キャプテン



RESCUE2010世界選手権エジプト大会では、団体種目の一つであるシュミレテット・エマージェンシーレスポンス競技(SERC)で日本初銀メダルを獲得、日本代表キャプテンとしてチームをまとめ、チーム総合8位入賞に大きく貢献。また、永年にわたるご自身の監視救助活動、スポーツ活動、教育活動等の現場活動はもとより、競技力強化委員としても次世代の選手育成にも努め、クラブ代表としてクラブ運営ヘリダーシップを発揮され地域の発展に著しく貢献された。

JLA HOMEPAGEより抜粋：<http://www.jla.gr.jp/2010/2010.htm>